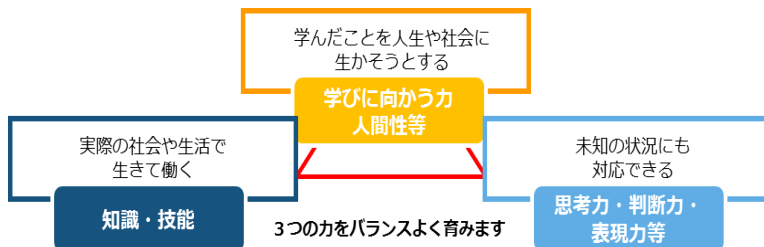




急激に変化する時代を生きる子どもたちに必要な資質・能力

学習指導要領では、Society5.0、グローバル化の進展など、急激に変化する時代を生きる子どもたちに必要な資質・能力として、実際の社会や生活で生きて働く「知識・技能」、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」、学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の3つが示されています。

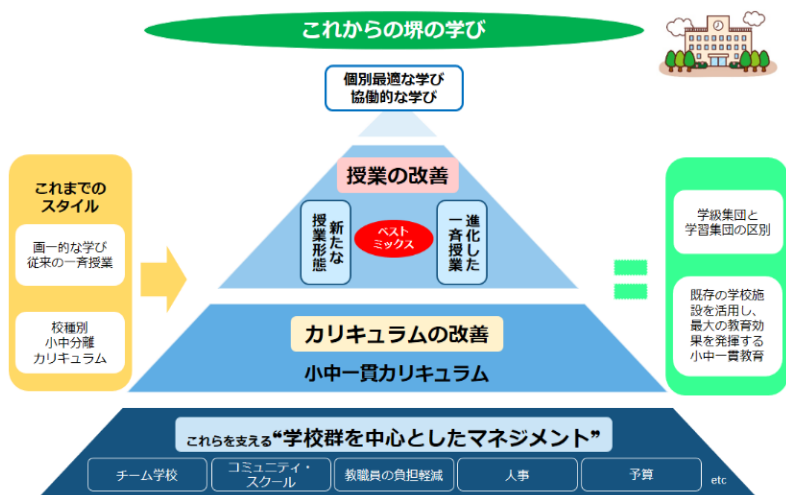


資料：文部科学省 学習指導要領の解説資料から一部改変

これからの堺の学び

本市においても、これら3つの資質・能力を育成するにあたり、これからの堺の学びとして、「令和の日本型学校教育」である多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく育成する「個別最適な学び」と、子どもたちの多様な個性を最大限に生かす「協働的な学び」の一体的な充実をめざします。

そのため、学級集団と学習集団を区別した新たな授業形態と進化した一斉授業のベストミックスをめざす「授業の改善」、義務教育9年間を見通し系統性と連続性を意識した「カリキュラムの改善」、これらの改善を支えるための方策としての「学校群を中心としたマネジメント」に取り組みます。



※学校群：中学校区を構成する小中学校

資料：令和3年度第3回堺市総合教育会議から一部抜粋

令和5年度モデル事業がスタート

令和5年度から、5つの中学校区が新たな学校マネジメントモデル学校群として、「授業の改善」「カリキュラムの改善」と、これらを支える「学校群を中心としたマネジメント」に資する取組を検討し、実施します。モデル学校群での取組内容は、検証のうえ、事例としてとりまとめていきます。

モデル学校群	構成学校	所在区
陵西学校群	陵西中学校、少林寺小学校、安井小学校、大仙西小学校	堺区
旭学校群	旭中学校、神石小学校、大仙小学校	堺区
若松台学校群	若松台中学校、上神谷小学校、若松台小学校、茶山台小学校	南区
三原台学校群	三原台中学校、三原台小学校、泉北高倉小学校	南区
五箇荘学校群	五箇荘中学校、五箇荘小学校、五箇荘東小学校、新浅香山小学校	北区

【お問い合わせ】

〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号 TEL. 072-248-7011 FAX. 072-228-7890
堺市教育委員会事務局 総務部 学校改革推進室

個別最適な学びと協働的な学びをどのように進めるの？



国が示す個々の子どもの特性や学習進度等に応じた柔軟な指導と子どもの興味・関心・キャリア形成の方向性等に応じた学習活動の機会を提供する「個別最適な学び」と、子ども同士、あるいは多様な他者と協働しながら異なる考え方が組み合わせり、よりよい学びを生み出す「協働的な学び」の一体的な充実に向けて堺市では授業の改善とカリキュラムの改善という視点で学校群を中心としたマネジメントで取り組みを進めます。

授業の改善とは何をするの？



学習の集団や学習の時間、学ぶ順番、使用する教材教具、学習課題、結論等が同一のものではなく、個々の子どもが自分に適したものを選択できる「新たな授業形態」に取り組むことに加え、一斉授業の強み弱みを教員と子どもが理解して行う「進化した一斉授業」にICTも活用しながら取り組み、子ども自身が自分の学びの内容や学び方、成長について語るができるようにします。

カリキュラムの改善とは何をするの？



学校群で育成をめざす子どもの姿を共有し、小中9年間を見通した系統性・連続性を意識した小中一貫教育に取り組んでいきます。

学校群を中心としたマネジメントとは？



学校群の小中学校が一体となり、自主性・自律性を発揮し、学校群に配置される教職員や施設、予算等の教育資源を総量で捉え、スケールメリットを活かして学校運営を行うことです。

学校群の小中学校は、1つの学校になってプールや体育館も一つになるの？子どもたちはこれまでと違う学校の校舎に通学するの？



学校群は、学校運営を一体的にマネジメントし、子どもたちのよりよい学びのための取組を進めることであり、単に経費削減のために施設を統廃合することを目的とはしていません。



令和3年度第3回堺市総合教育会議において、教科や学年によって学校群内の異なる校舎で学ぶ例を示しています。これはあくまでも学校群の教育資源を活用した学校群のかたちの可能性を示したもので、各学校群の創意工夫のもと子どもの安全・負担面もふまえ、効果的な学びのかたちを検討していきます。



令和3年度堺市総合教育会議の資料はこちらから→

